2019 年

登録ランドスケープアーキテクト（RLA）資格認定試験

登録ランドスケープアーキテクト補（RLA補）資格認定試験

１次試験（その１）問 題 用 紙

注意事項

① 本試験は、No. 1～No. 80 の 80 問で、解答時間は1時間 20 分（80 分）です。

② 問題は全問必須ですから、80 問すべて解答してください。なお、配点は1問1点で、80 点満点です。

③ 解答用紙（マークシート）に受験番号・氏名を記入し、受験番号欄は、該当番号もぬりつぶしてください。

④ 解答は、解答用紙（マークシート）に HB の鉛筆または芯が HB のシャープペンシルで記入してください。

⑤ 解答のぬりつぶし方は、解答用紙のぬりつぶし例を参照してください。

⑥ 当該問題番号の解答記入欄の正解と思う数字を1つぬりつぶしてください。
なお、正解は1問につき1つしかありませんので、2つ以上ぬりつぶした場合は正解としません。

⑦ 解答を訂正する場合は、消しゴムできれいに消してから訂正してください。消し方が不十分な場合は、2つ以上解答したこととなり正解としません。

⑧ この問題用紙の余白は、計算等に使用してもさしつかえありません。
ただし、解答用紙（マークシート）は、計算等に使用しないでください。

⑨ 試験終了後は、解答用紙（マークシート）を裏返して机の上に置いてください。係員が回収するまでそのままでお待ちください。

⑩ この問題用紙は、試験終了時刻まで在席した方のうち、希望者に限り、持ち帰りを認めます。
途中退席した場合は、持ち帰ることはできません。

No.1

登録ランドスケープアーキテクトが専門家として堅持すべき行動規範として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 法令を遵守し公正に競争する
② 依頼者との緊密な信頼関係のもとで、依頼者が考える倫理観により行動する
③ 関係者間で利害の対立が生じた場面は､確固たる信念と誠実さをもって解決を図る
④ 社会活動等へ積極的に参加し、専門家として広く社会に貢献する

No.2

ランドスケープアーキテクトの仕事として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 温熱環境を改善する設備の設計
② 住民参加による公園づくり
③ 生態系の構造と機能を活かした地域再生計画の策定
④ 快適さを志向する環境空間のデザイン

No.3

ランドスケープアーキテクトが扱う仕事の特色として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 自然素材（生きた素材）を扱う仕事である
② 時間的経過とともに成熟する空間を扱う仕事である
③ 市民・住民参加によるコミュニティ環境のデザインを行う仕事である
④ 建物の省資源・省エネ計画を提案する仕事である

No.4

ランドスケープ関連業務を公正に遂行する方策として、**適切なもの**を下記より 1 つ選びなさい。

① 経験や知識を優先するため、新たな技術の活用や導入は避ける
② 照査精度を向上させるため、第三者機関による照査を活用する
③ スケジュールの効率化のため、再照査はできるだけ省略する
④ 業務効率化のため、業務を統括する管理技術者に照査技術者を兼任させる

No.5

ランドスケープアーキテクトの業務の瑕疵予防策として、**適切でないもの**を下記より 1 つ選びなさい。

① 照査技術者へ一任する
② 過去のエラーデータを分析する
③ 講習会、勉強会等を開催する
④ 業務の種類やプロセスに応じたチェックシートを作成する

No.6

公共事業における「設計図書」に含まれるものとして、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 図面
② 仕様書
③ 現場説明書
④ 管理技術者届出書

No.7

造園ＣＰＤ制度に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 造園ＣＰＤ制度は、継続教育に係る技術者支援制度である
② ＲＬＡ資格認定制度では、３年毎の登録更新時に 150 単位以上のＣＰＤ単位取得が求められる
③ 造園分野が対象で、他の関連分野のＣＰＤ単位は認定されない
④ 継続教育は技術者に求められる責務として、今後ますます広がってゆく

No.8

造園ＣＰＤ制度においてＣＰＤ単位の対象となる活動として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 業務以外の造園関連分野のコンクールへの応募
② 業務以外の造園関連分野のシンポジウムへの参加
③ 業務の中で応募するプロポーザル
④ 自宅で行うガーデン雑誌の閲読

No.9

ＩＳＯ９００１に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 一貫した製品・サービスの提供が要求される
② 民間企業を対象としており、地方公共団体などは対象ではない
③ 顧客満足の向上が要求事項となっている
④ ＰＤＣＡサイクルの実施が重視されている

No.10

業務管理を円滑に進めるＰＤＣＡサイクルの手順として、**適切なもの**を下記より 1 つ選びなさい。

① 計画 → 評価 → 改善 → 実行
② 評価 → 計画 → 改善 → 実行
③ 評価 → 計画 → 実行 → 改善
④ 計画 → 実行 → 評価 → 改善

No.11

基本設計業務に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 各施設に使用する材料費の算出が含まれる
② 成果品には各種平面図や主要部の断面図等が含まれる
③ 事業実施へ向けての基礎資料となる概算工事費が含まれる
④ 基本設計における構造図は、主要な施設の概略を示した図面である

No.12

「公共事業の品質確保の促進に関する法律」（品確法）に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 発注者は、民間の技術提案の活用に努める
② 品質の確保に当たっては、協力体制の構築がもっとも重視される
③ 基本理念には、中長期の担い手の育成・確保がうたわれている
④ 品確法は、受注者だけではなく発注者も対象になる

No.13

公共土木設計における著作権に関する記述として、**適切でないもの**を下記より 1 つ選びなさい。

① 受注者の著作権は、著作物の引渡し時に発注者へ無償で譲渡される
② 受注者は、発注者が承諾した場合、当該成果物の内容を公表することができる
③ 発注者は、当該成果物の内容を公表する場合は受注者の承諾を得る必要がある
④ 成果物が著作物に該当しない場合､発注者は受注者の承諾なく改変することができる

No.14

コラボレーションに関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 異分野の専門家の意見をあらかじめ一致させておくことが重要である
② 異分野の専門家が連携して業務を遂行する
③ より優れた成果や付加価値の創出が期待できる
④ 業務の目的・目標や関連情報等の共有化が重要である

No.15

デザインビルド方式の説明として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① デザインされたものを変更なしで施工する方式
② 施工しながらデザインをおこす方式
③ 設計者と施工者による共同照査方式
④ 設計と施工の一括業務契約方式

No.16

ＳＥＧＥＳ（社会・環境貢献緑地評価システム）に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 企業などによって創出された良好な緑空間と、そこでの活動を評価・認定する
② 緑地の管理システムや将来ビジョンも評価の対象とされる
③ 「生物多様性国家戦略 2012－2020」に位置づけられた普及啓発方策のひとつである
④ 「ハビタット評価認証制度」とも連動したシステムである

No.17

まちづくりにおいて市民など多くの人からの意見を聞く制度や手法として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① パブリックコメント
② ワークショップ
③ インフォームドコンセント
④ パブリックインボルブメント

No.18

国土利用計画に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 国土利用計画には、全国計画、都道府県計画、市町村計画がある
② 全国計画は、都道府県知事の意見を聞いた上で国が策定する
③ 都道府県計画は、市町村長の意見を聞いた上で都道府県知事が策定する
④ 市町村計画は、都道府県知事の意見を聞いた上で市町村長が策定する

No.19

都市公園法に基づく住区基幹公園として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 運動公園
② 都市緑地
③ 緑道
④ 地区公園

No.20

都市公園法に規定される都市公園の記述として、**適切でないもの**を１つ選びなさい。

① 広域公園は主として一の市町村の区域を超える住民が利用することを目的とする
② 国営公園は主として一の都府県の区域を超える住民が利用することを目的とする
③ 防災公園は都市基幹公園の種別の１つである
④ 近隣公園は住区基幹公園の種別の１つである

No.21

防災公園に関する記述として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 他の防災関連施設と連携できる位置に配置しなくてもよい
② 広域防災拠点となる公園は、概ね 30ha 以上の面積が必要である
③ 原則として市街化調整区域に配置する
④ 広域避難地となる防災公園の配置は、歩行距離２km を標準とする

No.22

都市公園法における災害応急対策施設として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 耐震性貯水槽
② ヘリポート
③ 大型映像装置
④ 係留施設

No.23

街区公園の実施設計における施設平面図を A2～A3 サイズで作成する際に用いる縮尺として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 1/1,000
② 1/500
③ 1/300
④ 1/200

No.24

公園施設長寿命化計画に関する記述として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 「植栽」は、対象施設には含まれない
② 遊具については、安全確保に必要となる措置を最優先とした管理を行う
③ 予防保全型管理施設は、施設の機能が果たせなくなった段階で取り替える
④ 事後保全型管理施設は、施設の劣化や損傷を未然に防止する

No.25

緑とオープンスペース政策の新たな展開で重視すべき観点として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 公共事業の促進を図る
② ストック効果をより高める
③ 民との連携を加速する
④ 都市公園を柔軟に使いこなす

No.26

「新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方」に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 都市経営の視点からの都市公園マネジメントの推進
② 地域の特性やニーズに応じた都市公園の整備
③ 都市公園の特性に応じた多様な主体による公園運営の推進
④ 緑の基本計画等による都市公園等の更なる量的拡充

No.27

生産緑地地区に設置可能な建築物として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 休憩所
② 保育園
③ 農産物等直売所
④ 農家レストラン

No.28

公園緑地の整備など社会資本整備における費用対効果の分析手法に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 代替法
② 仮想的市場評価法（ＣＶＭ）
③ パレート分析
④ ヘドニック・アプローチ

No.29

古都保存法に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 建築物の新築等の行為を規制することで自然環境を開発から守っている
② かつて政治や文化の中心地であった都市などが指定されている
③ 市民団体や企業・大学等と連携した保存活動が行われている
④ 歴史的風土保存区域では土地の買い入れ制度が設けられている

No.30

グリーンインフラに関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 自然環境が有する多様な機能を活かしたインフラ整備である
② グレーインフラとの適切な組み合わせが重要である
③ 通常のインフラ整備よりも低コストである
④ 効果の発現に時間を要する場合がある

No.31

グリーンインフラを構成する３つの要素として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 環境
② 地域振興
③ 歴史
④ 防災・減災

No.32

ランドスケープデザインに関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 敷地自体が有する土地の潜在性を見極め、敷地周辺の環境特性を十分考慮する
② 施設の設計では、ヒューマンスケールの基盤に立って規模を設定する
③ 植栽の設計では、竣工時の植栽景観が維持されるよう十分配慮する
④ 実施設計では、きめ細やかなおさまりのデザインを重視する

No.33

ランドスケープの設計監理に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 樹木の配植や石組、石材の設置場所を現場で調整する
② 樹木の樹形や枝ぶり等を生産地で検品し、搬入する植物材料を決定する
③ 実施設計と設計監理は通常一体であり、現場にて意匠・色等を決定する
④ 実施設計図に表現できない点を現場で具体的に決定する

No.34

良好な歴史的風致を維持・向上させ後世に継承するための取組を支援する法制度として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 都市計画法
② 景観法
③ 歴史まちづくり法
④ 文化財保護法

No.35

景観法に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 都市部だけでなく農村部、自然公園も対象としている
② 地域の個性が反映できるよう、条例で規制内容を柔軟に決めることができる
③ 現在ある良好な景観を保全することを主な目的としている
④ 景観地区内において建築物等の形態意匠に係る認定制度が創設された

No.36

色彩の３属性として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 濃度：色の濃淡の違い
② 色相：赤・青・黄などの色味の違い
③ 明度：色の明るさの違い
④ 彩度：色の鮮やかさの違い

No.37

視点が移動することで移り変わっていく景観を示す語句として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① シークエンス景観
② 場の景観
③ シーン景観
④ 変遷景観

No.38

美的形式原理を表す語句の組合せとして、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① コントラスト … 対照
② プロポーション … 比率
③ リズム … 律
④ エンファサイズ … 反復

No.39

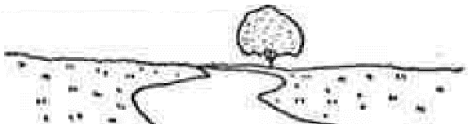
街路幅員（D）と沿道建物高さ（H）との関係で、均整のある比率（D／H）として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① D/H＝5 以上
② D/H＝3～4.5
③ D/H＝1～1.5
④ D/H＜0.5

No.40

アイストップ植栽の技法を表している図として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

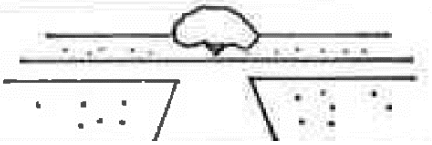
①



②

③

④



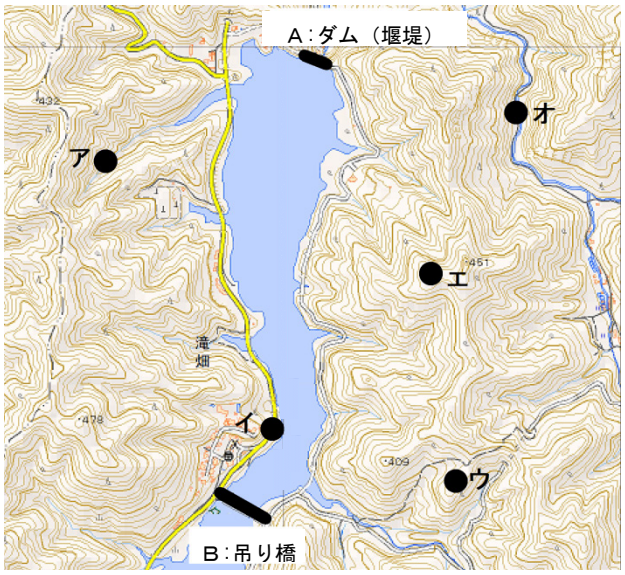
図出典：造園ハンドブック

No.41

右図に示す「A：ダム（堰堤）」及び「B：吊り橋」の両方を望むことができる視点場（ア～オ）の組合せとして、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

（注）樹木等による影響は無視するものとする。

①　アとウ
②　イとエ
③　ウとオ
④　エとウ



図出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」

No.42

緑による温熱環境改善のうち「日射遮蔽」効果が高いものとして、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 大面積の芝生広場整備
② 葉張りのある高木による街路樹の植栽
③ セダム類を用いた屋上緑化
④ 車道と歩道の境界への生垣植栽

No.43

緑の環境負荷軽減による効果として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 放射能の減衰
② 雨水の流出抑制
③ 外来生物の駆逐
④ 循環型社会への貢献

No.44

緑とオープンスペースがもつ災害防止効果として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 延焼防止や爆発等緩衝
② 災害危険地の保護
③ 津波の減衰や洪水調節
④ ヒートアイランド現象の緩和

No.45

森林の持つ多面的機能として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 土砂、砕石などの供給
② 生物多様性の保全
③ ゲリラ豪雨などによる斜面の崩落、土砂災害の防止
④ 水質資源の保護

No.46

循環型社会の形成に資する廃棄物の取扱いに関する優先順位として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① リユース → リデュース → リサイクル → 適正処分 → 熱回収
② リユース → リデュース → リサイクル → 熱回収 → 適正処分
③ リデュース → リユース → リサイクル → 適正処分 → 熱回収
④ リデュース → リユース → リサイクル → 熱回収 → 適正処分

No.47

循環型社会における植物廃材の利用に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 伐採により発生した丸太をベンチとして利用する
② 枯木、雑草、刈草は搬出して焼却する
③ 枝葉等をチップ化し、クッション材として遊び場に敷き均す
④ 落葉を植栽地内に敷き均し腐葉土化させる

No.48

設計に用いられるコンピュータ用語の組合せとして、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① ＣＡＤ … 設計図
② ＣＧ … 景観シミュレーション
③ ＧＩＳ … 環境調査
④ ＧＰＳ … パース

No.49

プレイスメイキングの考え方として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 自宅や職場とは隔離された、心地のよい第３の居場所を指す
② 公共空間の計画・設計・運営手法に対する多角的なアプローチである
③ 地域資源・地域の特徴、地域住民の意見を反映し、公共空間を創出する
④ 都市の魅力増進として、居心地を良くし、賑わい・活気を創出させる

No.50

コンパクトシティに関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 様々な都市機能が比較的小さなエリアに集積している都市形態をいう
② 利便性の高い公共交通で結ばれたコンパクトなまちをいう
③ 人口減少と市街地の縮小に合わせて、公共施設等の小規模化を推進する
④ 少子高齢化や都市機能の郊外移転により衰退した中心市街地を活性化する

No.51

エコツーリズムに関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① エコツーリズム推進全体構想は都道府県が策定する
② 世界では途上国の支援の一環として論じられてきた
③ 基本理念のひとつとして「環境教育の場としての活用」が挙げられている
④ 「活力ある持続的な地域づくりの効果」が期待されている

No.52

農山漁村において自然・文化、交流を楽しむ滞在型の余暇活動に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① グリーンツーリズムと呼ばれる
② 必ずしも長期滞在を前提としない
③ グランピングが重要な役割を果たしている
④ 農山漁村の活性化や環境保全に貢献する

No.53

環境省・農林水産省公表の「生態系被害防止外来種リスト」において「適切な管理が必要な産業上重要な外来種」に指定されているものとして、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① イチョウ（*Ginkgo biloba*）
② ハリエンジュ（*Robinia pseudoacacia*）
③ トウカエデ（*Acer buergerianum*）
④ アメリカヤマボウシ（*Cornus florida*）

No.54

「多自然川づくり」の基本的な考え方として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 河川全体の自然の営みを視野に入れる
② 地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮する
③ 生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する
④ 川幅をできるだけ狭くするように努める

No.55

マングローブ林に見られる樹木根の特徴的な形態として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 付着根
② 棒状根
③ 板根
④ 気根

No.56

「モニタリングサイト 1000」に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 全国にわたって 1,000 箇所程度のモニタリングサイトを設置している
② 国を中心として自然環境の専門家が調査を行っている
③ 日本の陸域における自然環境を気象や地形の違いにより 10 区域に区分している
④ 専用のサーバとデータベースシステムを用意し､データ収集と情報提供をすすめている

No.57

水辺のエコトーンで、水深の浅いところから深いところへと変化する環境に対応した植物帯の順として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 浮葉植物帯 → 湿生植物帯 → 抽水植物帯
② 湿生植物帯 → 浮葉植物帯 → 抽水植物帯
③ 抽水植物帯 → 湿生植物帯 → 浮葉植物帯
④ 湿生植物帯 → 抽水植物帯 → 浮葉植物帯

No.58

環境モニタリングサイトの鳥類調査において行われる調査方法として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① テリトリーマッピング法
② ビーティング法
③ ラインセンサス法
④ スポットセンサス法

No.59

生物多様性を成り立たせる３つのレベルの多様性として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 生態系の多様性
② 遺伝子の多様性
③ 種の多様性
④ 土壌の多様性

No.60

砂漠化の進行にともない発生する環境問題として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 土地の劣化による、作物や水の供給の不安定化
② 土地の炭素吸収量の減少による気候変動や、生物多様性の減少
③ 海底の貧栄養化による海洋資源の枯渇
④ 農業生産の低下、およびそれに起因する貧困の加速

No.61

植物が絶滅の危機に瀕する要因として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 管理されなくなった里地里山や放置された森林
② 園芸売買を目的とした人間による乱獲
③ 農産物の遺伝子改良品種の普及
④ 野生動物による食害

No.62

「バイオミメティクス」に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 生物から着想を得て開発やモノ造りに活かす科学技術
② 生物の食物連鎖を応用する技術
③ 生物が持つ優れた機能の生物模倣技術
④ 生物しか持っていない省エネルギーな、製造プロセス

No.63

環境省が定めた巨樹・巨木の定義として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 単幹の場合、地上から 130 ㎝の高さで、幹周が 200 ㎝以上
② 株立の場合、一番太い主幹の幹周が 200 ㎝以上
③ 株立の場合、幹周の総和が 300 ㎝以上
④ 根上りしている場合、露出している根の上端から 130 ㎝の高さの幹周が対象

No.64

自然再生事業の進め方の順序として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 生態系の観点からの調査 → 自然再生事業の実施 → 維持管理
→ 自然再生推進計画の策定
② 生態系の観点からの調査 → 自然再生推進計画の策定 → 自然再生事業の実施
→ 維持管理
③ 自然再生推進計画の策定 → 生態系の観点からの調査 → 自然再生事業の実施
→ 維持管理
④ 自然再生推進計画の策定 → 自然再生事業の実施 → 生態系の観点からの調査
→ 維持管理

No.65

わが国の世界自然遺産として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 知床
② 白神山地
③ 富士山
④ 屋久島

No.66

順応的管理について、Ａ～Ｃに該当する語句の組合せとして、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

当初の計画では想定 Ａ の事態を想定し、 Ｂ しながら、調査と結果に合わせて Ｃ 対応していく手段である。

① Ａ：範囲外　Ｂ：検証　Ｃ：柔軟に
② Ａ：範囲内　Ｂ：放置　Ｃ：決められた方法で
③ Ａ：範囲外　Ｂ：放置　Ｃ：柔軟に
④ Ａ：範囲内　Ｂ：検証　Ｃ：決められた方法で

No.67

エコロジカル・フットプリントに関して、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 人間活動により使用する資源の消費量を示すサービス指標である
② 人間活動による農業活動に限った指標である
③ 人間活動で発生した廃棄物を埋め立てるために必要な面積である
④ 人間活動により消費される資源量を分析・評価する手法である

No.68

生物多様性条約に定義される以下の用語に関して、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 「生息域内状況」とは、遺伝資源が生態系、自然の生息地、人工の生息地において存在している状況をいう
② 「生息地」とは、生物の個体若しくは個体群が自然に生息し若しくは生育している場所又はその類型をいう
③ 「飼育種又は栽培種」とは、人がその必要を満たすため進化の過程に影響を与えた種をいう
④ 「生息域外保全」とは、生物の多様性の構成要素を自然の生息地の外において保全することをいう

No.69

植物の生態に関する用語として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 植物の群落の組成や構造が移り変わる現象を遷移という
② 不安定な条件のなかで動的な組成や構造となったものを極相という
③ 植物の群落の組成や構造が変化の途中にあるものを途中相という
④ 既存の群落が破壊されてその時点から始まる遷移を二次遷移という

No.70

ＣＯＰ21 で採択された「パリ協定」に関する記述として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① 先進国、発展途上国に問わず全ての国が参加する
② 締約国は削減目標を立てて５年ごとに見直し、締約国内に状況を報告する
③ 世界の平均気温の上昇を２℃未満（努力目標 1.5℃）に抑える
④ 21 世紀後半には温室効果ガスの排出を実質ゼロとすることを目標とする

No.71

「ＳＤＧｓ」の訳語として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 生態系を活用した防災・減災
② 科学技術イノベーション
③ 気候変動に関する政府間パネル
④ 持続可能な開発目標

No.72

生物多様性や生態系サービスなどの市場において価格で取引されることがない価値を経済的に評価する手法として、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

① ヘドニック法
② 代替法
③ トラベルコスト法
④ 性能評価法

No.73

右の写真の庭園として、**適切なものを**下記より１つ選びなさい。

① 偕楽園（茨城県）
② 後楽園（岡山県）
③ 栗林公園（香川県）
④ 水前寺成趣園（熊本県）

No.74

前問（No. 73）の写真の庭園の様式として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① 寝殿造庭園
② 浄土式庭園
③ 書院造庭園
④ 池泉回遊式庭園

No.75

日本庭園で用いられる垣根のうち目隠しとならないものとして、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

①　光悦寺垣
②　建仁寺垣
③　御簾垣
④　桂垣

No.76

右に示す写真の石は、進入禁止を示す印として茶庭の飛石等の上に置かれる石である。この石の名称として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

①　踏分け石
②　関守石
③　乗越石
④　沓脱石

No.77

ランドスケープの作品とその作者の組合せとして、**適切でないもの**を下記より１つ選びなさい。

①　モエレ沼公園　　… イサム・ノグチ
②　タナーファウンテン … ピーター・ウォーカー
③　ラブジョイプラザ　… ガレット・エクボ
④　フリーウェイパーク … ローレンス・ハルプリン

No.78

19 世紀後半に作られたニューヨークのセントラルパークを設計した造園家として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① ローレンス・ハルプリン
② フレデリック・ロー・オルムステッド
③ アンドリュー・ジャクソン・ドウニング
④ フランク・ロイド・ライト

No.79

アメリカのランドスケープアーキテクトであるダン・カイリーの作品として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① ファウンテン・プレイス
② バーネット・パーク
③ トライアングル・パーク
④ パーシング・パーク

No.80

ハハアの技法を特徴とする西洋庭園様式として、**適切なもの**を下記より１つ選びなさい。

① イタリア式庭園
② フランス式庭園
③ イギリス式庭園
④ スペイン式庭園